



校訓「自主・協調・明朗」

平成 28 年 8 月 29 日

日新中学校だより

尼崎市立日新中学校長 尾知山光郎

夏休みに取り組んだこと

学年別・教科別補習、チャレンジ・サマー・スクール

学年別・教科別補習を実施しました（1年3日間、2年7日間、3年9日間）。また、希望し登録した生徒が自ら課題を選んで2時間eラーニング学習に取り組む「チャレンジ・サマー・スクール」を16日間行いました。

尼崎市立中学校特別支援学級合同宿泊学習

尼崎市立中学校（全17校）の特別支援学級合同宿泊学習が、7月25日から26日にかけて、自然豊かな山間部にある京都府立り湫少年自然の家で行われました。成良中・中央中との3校合同演技を披露したキャンプファイアや食事等を通して、他校生とふれあい、楽しい時を過ごしました。

県中学校総合体育大会で健闘

兵庫県中学校総体が7月下旬に神戸地区等で行われ、陸上競技（男子走高跳、同三段跳）、バドミントン（男子個人）、テニス（男子個人）の各大会に出場しました。辻祐歩（3年）の走高跳4位入賞をはじめ、健闘しましたが、惜しくも近畿大会出場には至りませんでした。

吹奏楽のコンクールとコンサート

兵庫県吹奏楽コンクール東阪神地区大会が7月下旬に行われ、銅賞でした。吹奏楽部は、8月に阪神尼崎駅前、橘公園、塚口さんさんタウンで開催されたイベントに出演した外、25日には本校で行われた日新中学校区健全育成協議会主催の「たそがれコンサート」で演奏し、本校の保護者や地域の方々に演奏を聴いていただきました。

市の英語学習事業始まり、「英語キャンプ」に4名が参加

8月2日～5日、市立中学校2年生50名が参加する「英語キャンプ」が美方高原自然の家（とちのき村）で行われ、本校からも4名が参加しました。英語を学び、使いながら、他校の生徒、初めて会った英語の教師や英語ネイティブ指導員、指導補助の大学生等と知り合い、徐々に打ち解けていき、英語をコミュニケーションの手段として使うことを体験しました。「英検チャレンジ」（英語検定の第2回分受験料の一部を市が補助）の申し込みを明日から英語科教員が受け付けます。

生徒会代表が「社会力育成事業夏季研修会」に参加

8月18日～19日、市立中学校生徒会から3名ずつが参加する「社会力育成事業夏季研修会」が行われ、本校生徒会を代表して、辻祐歩 生徒会長、阪本麻衣 風紀委員長、山下裕誠 文化委員長が参加しました。「地域とつながろう！～地域（校区）をより良くするために～」のテーマで、各校で何ができるかを考えました。

「日新 ALL CLEAN 大作戦」を実施

本校と3小学校の児童生徒・保護者・教職員の100名を超える有志による「日新 ALL CLEAN 大作戦」を8月24日の朝、行いました。小中学校合同の健全育成及び中学校社会力育成の取組として、橘・北難波・昭和・川辺・高瀬・三反田・神子ヶ坪の7公園やその周辺を掃除しました。持ち帰ってきたゴミは、20袋以上に及びました。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

小学校6年生の部活動見学・体験

夏休みを利用して小学校6年生が中学校生活を体験できるよう、8月22日に各小学校から希望する児童が本校部活動の楽しさを味わえる体験や様々な部活動を見学する機会を設けました。午前と午後に分けて行い、一日だけでしたが、小学校3校から約80名の児童が参加しました。

学力向上アクションプラン(3) ~教職員の学び~

夏休みは、教師にとっても研修(学習)し、指導力を向上させる時期です。全校的に、あるいは教員免許更新講習等個人的なものを含め様々な研修に取り組み、指導力を高めるように努めました。

教師の指導力を高めるための学びは、学力向上アクションプランに掲げる取組の一つです。生徒の学力を高めるためには、教師の指導力を伸ばすことが必要です。生徒全員が意欲的に学習し学力が高まる授業を進める授業力、生徒が自律的・意欲的に学習する雰囲気集団に育てる学級指導力、生徒の考える力や考えを表現する意欲を高める指導ができる道德指導力等が教師に求められます。

夏休み中の全校的な取組として、授業をわかりやすくするための「授業のユニバーサルデザイン化」研修会を行いました。さらに、本年度、兵庫県教育委員会の指定を受けた「道德教育実践研究校」として、小学校の先生方とともに研修会を重ねて行い、道德授業用教材を研究しています。阪神地区の小・中学校の先生方に公開する授業と本校の実践の発表を行う実践研究発表会を9月30日(金)に開く予定です。

また、夏休み中に七松小学校と合同で、生徒指導(カウンセリング)研修会も行いました。

このような研修を重ね、道德や教科の授業が変わります!

第二学期の始めにあたって(始業式式辞の要旨)

二学期は、年間で最も長く、たくさん勉強します。「めざす生徒像」に近づく努力として、各教科の授業はもちろん、道德や総合的な学習の時間の授業で、将来に向けて大切な勉強をします。

道德授業についての研究発表会を9月末に行い、市内外から多くのお客様を迎えます。夏休みに勉強した先生方が道德の授業を変えます。授業の内容についてよく考えて、積極的に発言しましょう。

全校で取り組む文化的な活動の成果(学級での合唱、教科や総合的な学習、生徒会や部活動等)を仲間や保護者・地域の皆さんに対し発表します。文化活動発表会の外、吹奏楽部定期演奏会、運動部の新人大会や駅伝大会等、「技術、体力、忍耐力、思考力、判断力、チームワーク」等の力が試される大会や発表会が行われます。十分な準備をして発表会・大会に臨み、「自分を励まし、仲間を励まし」ましょう。

夏休み中に行われたオリンピックには、感動的な瞬間がたくさんありました。今後、障害がある人たちのたたかい、パラリンピックが行われます。今学期、1年生は「歩けない」、2年生は「聞こえない」、3年生は「見えない」状態等の障害について学んだり考えたりして、「共に生きる力」をつけましょう。

二学期は、3年生にとっては、「卒業後の居場所を選ぶ」時期であり、「自分が選ばれる努力」をする時間です。2年生は、地域社会の方々から学びながら自分を試す「トライやる・ウィーク」に向けて3ヶ月間準備します。全学年とも、社会でどう行動すべきかを知り、他の人とのつきあい方を身につけ、自分がどのように生きるかを考える時間です。「自立するために学び続ける力」を付けましょう。

長い休みの後で暑さが残る9月は苦月(くがつ)。「時を守り」生活習慣と行動を学校モードに戻し、夏休みに空調を付ける工事をした施設をこれまで以上にしっかりと掃除し「場を清め」、大人になるために、親しい人以外ともあいさつができるなど「礼を正す」行動に励みましょう。